

外国人患者受け入れに役立つ 無料・低額サービスのご紹介

メディフォン株式会社

2025年10月27日（月）オンライン開催

令和7年度 厚生労働省補助事業
「外国人患者受入れに資する医療機関認証制度等推進事業」

ご紹介する外国人医療関連の主な事業等について

◆ 外国人患者受入れ体制の整備に役立つ情報

【マニュアル・ガイドライン】

- ・ 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル
- ・ 訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル
- ・ 地方自治体のための外国人患者受入環境整備に関するマニュアル

【説明資料・情報サイト等】

- ・ 外国人向け多言語説明資料
- ・ 医療機関のための外国人患者受入れ情報サイト
- ・ 外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト

◆ 医療通訳サービス・ワンストップ相談窓口

- ・ 希少言語に対応した遠隔通訳サービス
- ・ 日本医師会医師賠償責任保険付帯医療通訳サービス（日本医師会）
- ・ 夜間・休日対応ワンストップ窓口

◆ その他

- ・ 外国人患者受入れ医療機関認証制度
- ・ 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム

ご紹介する外国人医療関連の主な事業等について

◆ 外国人患者受入れ体制の整備に役立つ情報

【マニュアル】

- 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル
- 訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル
- 地方自治体のための外国人患者受入環境整備に関するマニュアル

【説明資料・情報サイト等】

- 外国人向け多言語説明資料
- 医療機関のための外国人患者受入れ情報サイト
- 外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト

◆ 医療通訳サービス・ワンストップ相談窓口

- 希少言語に対応した遠隔通訳サービス
- 日本医師会医師賠償責任保険付帯医療通訳サービス（日本医師会）
- 夜間・休日対応ワンストップ窓口

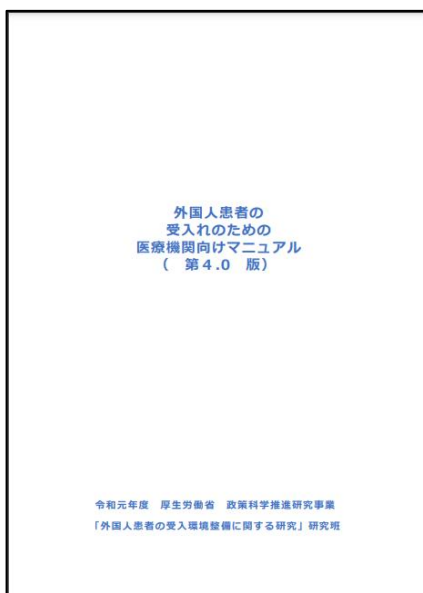
◆ その他

- 外国人患者受入れ医療機関認証制度
- 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム

外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル (第4.0版 / 2023年更新)

本マニュアルは「厚生労働省 訪日外国人旅行者等に対する医療の提供に関する検討会」の専門家の議論等を踏まえ、医療機関における外国人患者の受入環境整備に資するよう取りまとめられたものです。

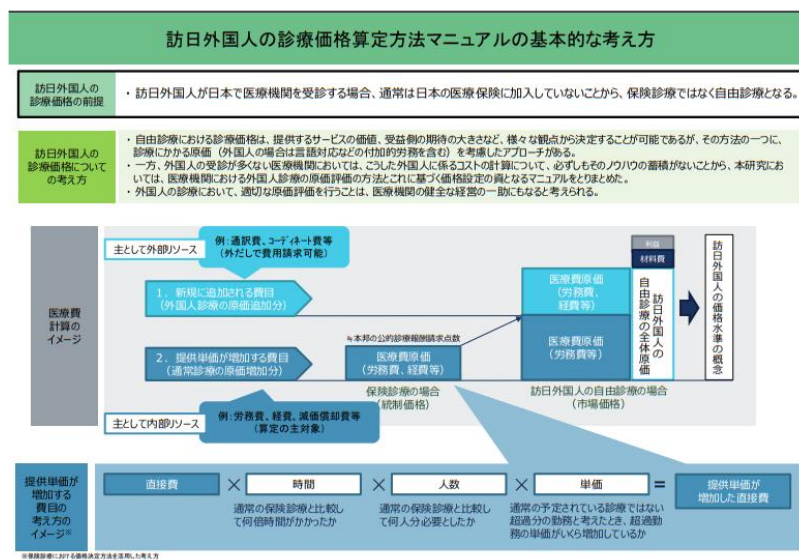
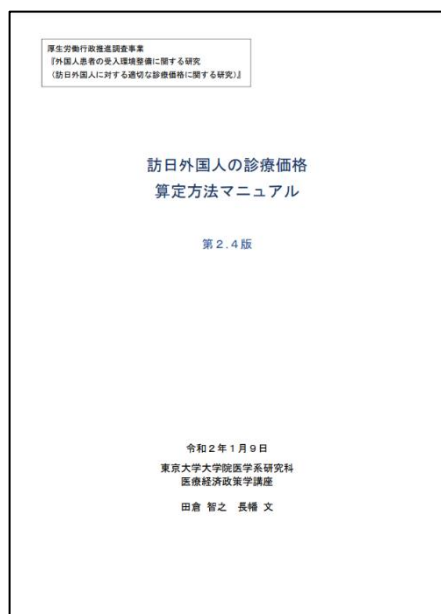
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173230_00003.html



訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル（第2.4版）

- 本マニュアルは、訪日外国人に対する自由診療の提供において、医療機関が個別に診療価格を設定することをサポートする目的で、診療価格の概念や価格算定の手法を解説しています。
- 特に、医療機関の経営安定（持続的な発展）の観点から、医療原価（再投資の利益の取扱いなど含む）に基づく価格設定のアプローチを提示しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_08838.html



地方自治体のための外国人患者受入環境整備に関するマニュアル（改訂第2版）

本マニュアルは「厚生労働省 訪日外国人旅行者等に対する医療の提供に関する検討会」の専門家の議論等を踏まえ、地方自治体における地域の外国人患者の受入環境整備に資するよう取りまとめられたものです。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00005.html



ご紹介する外国人医療関連の主な事業等について

◆ 外国人患者受入れ体制の整備に役立つ情報

【マニュアル・ガイドライン】

- 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル
- 訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル
- 地方自治体のための外国人患者受入環境整備に関するマニュアル

【説明資料・情報サイト等】

- 外国人向け多言語説明資料
- 医療機関のための外国人患者受入れ情報サイト
- 外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト

◆ 医療通訳サービス・ワンストップ相談窓口

- 希少言語に対応した遠隔通訳サービス
- 日本医師会医師賠償責任保険付帯医療通訳サービス（日本医師会）
- 夜間・休日対応ワンストップ窓口

◆ その他

- 外国人患者受入れ医療機関認証制度
- 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム

外国人向け多言語説明資料

- この説明資料は、円滑な外国人患者の受入れを目的とした多言語ツールであり、日本国内の医療機関を対象に提供しているものです。
- 診療申込書、医療費請求書、診療科毎の問診票、同意書等について、13か国語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ウクライナ語・ヒンディー語、インドネシア語、ネパール語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、アラビア語）のひな形をダウンロードできます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/setsumeiml.html

表紙用紙
表紙用紙

英語版/英語

Patient Registration Form /診療申込書

Name / 氏名		Sex / 性別		<input type="checkbox"/> Male / 男	<input type="checkbox"/> Female / 女
Date of birth (YYYYMMDD) / 生年月日	Year / 年	Month / 月	Day / 日	Age / 年齢	years old / 歳

Address or accommodation in Japan / 在日又は日本での居住先

Address in home country (for short-term visitors only) / 本国の住所 (短期滞在者のみ)

Phone No. (Home) / 電話 (自宅)	Phone No. (Mobile) / 電話 (携帯)
Nationality / 国籍	Interpreter request / 通訳の希望 <input type="checkbox"/> Yes / 必要 <input type="checkbox"/> No / 必要でない
Native language / 母国語	Occupation / 職業
Special languages spoken / 外国語能力と 対応可能な言語	Special consideration requested for religious reasons / 宗教上の理由による 特別な配慮が必要な事項

Emergency contact details / 緊急連絡先

Name / 氏名	Relationship / 患者との関係
Address / 住所	
Phone No. (Home) / 電話 (自宅)	Phone No. (Mobile) / 電話 (携帯)

●Residential status in Japan / 在日での居住状況を教えてください。

☐ Resident / 居住 ☐ Short-term stay (business trip, business) / ショートステイ (ビジネス旅行)
☐ Student / 学生 ☐ Other / その他

●Reasons for choosing this hospital / 当院を選んだ理由を教えてください。

English/Japanese

Consent Form/同意書

To the director of the hospital: _____
(Hospital name/病院名)

_____ has given explanation according to the explanatory document on
(name of medical procedure) regarding the medical procedure to be performed on _____. / (First Month/Day)
_____, _____, _____, _____, _____, _____, _____, _____, _____, _____,
と医療行為について下記の事項について説明し、ました。

(患者の名前)

○Name of disease, clinical condition, illness, symptom
○Prognosis, necessity and effectiveness of the treatment or examination (治療・検査) の目的、必要性、有効性
○Details, characteristics and precautions regarding the treatment or examination
○ risks (検査) の内容と重要性および注意事項
○Effects of the procedure (treatment/examination) and their incidence rate (治療・検査) に伴う危険性とその発生率
○Possibility in the case of suspected infectious complications (感染症発生時の対応)
○Availability of alternative treatment/examination, and accompanying risk factors and incidence
○予備可能な代替治療・検査およびそれに伴うリスク要因とその発生率
○Possible outcome and progress of the treatment/examination is not performed
○治療・検査を行わなかった場合にも生じうる経過
○The patient's specific requests (患者特有の具体的な希望)
○Patient's current information (患者現在までの経過)
○Withdrawal of consent for treatment/examination (治療・検査) の同意撤回
○Detailed explanation related matters, effects and risks
○Explanation of the examination for infectious diseases (感染症検査)に関する説明
○Patient's right to ask another doctor's opinion (second opinion)
○その他医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることと関係すること
○Others (その他)

○Date of explanation (説明の日付) ____/____/____ (Year/Month/Day)
Type: _____ (Signature)
Name: _____ (Name)
Occupation: _____ (Occupation)
(Physician's signature or seal + Stamp after stamping)
Address for the hospital: _____ (Address)
In case for the patient: 患者本人が印刷

Relationship with the patient: 患者本人との関係

同意書 同意書用紙ダウンロード 2018年3月5日

外国人患者受入れ情報サイト

- ・外国人患者受入環境整備に関する医療機関向け及び地域関係者向けに情報発信を行っているウェブサイトです。
- ・各種セミナーのご案内や、全国の外国人患者受入れ環境整備事例を集めてインタビューを掲載しています。

<https://internationalpatients.jp/>

このサイトは外国人患者も受入れる医療機関の質の確保をはかるため、厚生労働省の補助事業の一つとしてメディフォン株式会社が運営しています。

外国人患者受入れ情報サイト

医療機関向けページ: トップ

地域関係者向けページ: トップ

外国人患者対応や受入れ体制整備に役立つ情報がみつかる

外国人患者対応に今すぐ使える言語資料が欲しい

外国人患者受入れ体制整備について学びたい

医療機関向けページに行く

他の自治体の外国人患者受入れ体制整備の取り組み事例を知りたい

地域の協議会開催の参考となる資料を見つけない

地域関係者向けページに行く

このサイトは外国人患者も受入れる医療機関の質の確保をはかるため、厚生労働省の補助事業の一つとしてメディフォン株式会社が運営しています。

外国人患者受入れ情報サイト

医療機関向けページ: トップ

地域関係者向けページ: トップ

好事例インタビュー

部署を超えた連携で進む外国人患者対応
沖縄県が取り組む「インバウンド医療受入体制整備事業」

沖縄県/ 沖縄県庁
インタビュー実施日: 2023.3.1



沖縄県へ訪れる外国人観光客の数は、年々増加しています。平成22年度には30万人を超えた外国人観光客が、平成30年には約300万人まで増加。外国人観光客の増加に伴い、インバウンド医療対応のニーズも高まりました。そんな中、平成28年度より沖縄県でスタートしたのが「インバウンド緊急医療対応多言語コールセンター業務」です。これは、外国人観光客が急な病気やケガに見舞われても、安心して沖縄観光を楽しめるように、受入体制の整備や医療機関等の負担軽減を図る事業です。

外国人患者を受け入れる医療機関の情報を 取りまとめたリスト

- 厚生労働省と観光庁が連携して外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリストを公開し、定期的に更新しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05774.html

- ・本リストは多言語化（英語・中国語〔簡体字／繁体字〕・韓国語）され、日本政府観光局（J N T O）ウェブサイトで公開されています。

https://www.jnto.go.jp/emergency/jpn/mi_guide.html

[illegible]

JAPAN : the Official Code
Japan National Tourism Organization

日本語 ▼



日本を安心して旅していただくために

具合が悪くなったとき

いざというときに、日本で医療を受ける際に役に立つウェブサイトを作りました。
ブックマークに登録し、緊急時にご利用ください。



はじめに

医療機関検索

医療機関の
かかり方

海外旅行保険に
入っていますか？

緊急時
連絡先情報

ご紹介する外国人医療関連の主な事業等について

◆ 外国人患者受入れ体制の整備に役立つ情報

【マニュアル・ガイドライン】

- 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル
- 訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル
- 地方自治体のための外国人患者受入環境整備に関するマニュアル

【説明資料・情報サイト等】

- 外国人向け多言語説明資料
- 医療機関のための外国人患者受入れ情報サイト
- 外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト

◆ 医療通訳サービス・ワンストップ相談窓口

- 希少言語に対応した遠隔通訳サービス
- 日本医師会医師賠償責任保険付帯医療通訳サービス（日本医師会）
- 夜間・休日対応ワンストップ窓口

◆ その他

- 外国人患者受入れ医療機関認証制度
- 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム

希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業

厚生労働省では、民間サービスが少なく通訳者の確保が困難な希少言語に対して遠隔通訳サービスを実施しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00015.html

厚生労働省委託事業
希少言語に対応した電話通訳サービス

厚生労働省では、外国人患者を受け入れる医療機関に対し、民間サービスが少なく通訳者の確保が困難な希少言語に対応した遠隔通訳サービスを実施しています。
(受託事業者: メディフォン株式会社)

本事業では、民間サービスが少なく通訳者の確保が困難な希少言語に対して遠隔通訳サービスを提供いたします。医療機関の皆様におかれましては、本サービスをご理解いただき、積極的にご活用ください。

提供期間	2025年4月1日 から 2026年3月31日 まで
利用対象	全国の医療機関 ※サービスの利用には登録が必要です(次ページ参照)
提供内容	電話による遠隔通訳サービス (二地点・三地点による三者間通話) <利用例> ・医療機関に来院した外国人患者との会話(二地点) ・医療機関⇄外国人患者との電話連絡時における会話(三地点) ※詳細は、別紙の「利用方法」をご確認ください。
提供時間	24時間
提供言語	タイ語、マレー語、インドネシア語、タミル語、ベトナム語、フランス語、ヒンディー語、イタリア語、ロシア語、ネパール語、アラビア語、タガログ語、クメール語、ドイツ語、ミャンマー語、ベンガル語、モンゴル語、ウクライナ語
利用料金	最初の10分:1,500円、以降5分ごと:500円 ※ウクライナ語の利用料は無料 通話料は利用者負担

上記サービスの他、夜間・休日における外国人対応に関してお問い合わせがある場合は、以下の相談窓口をご利用ください。

【厚生労働省 夜間・休日ワンストップ窓口】050-1725-1800
(受付時間: 平日17時から翌朝9時まで、土日祝日および年末年始24時間)

2025年4月作成

厚生労働省委託事業
希少言語に対応した電話通訳サービス <登録手順>

本サービスをご利用になるには、**事前の利用登録**が必要です。
※2025年3月までに登録済みの医療機関は、改めてのお申込みは不要です。
※利用登録前に緊急で本サービスの利用を希望される場合は、運営事務局にお問い合わせください。



- ①別紙の「利用登録申込書」に必要事項をご記入の上、以下の宛先までメール(またはFAX)にてご送付ください。
- 提出先: 厚生労働省希少言語に対応した遠隔通訳サービス運営事務局
【E-mail】 mhlw-office@mediphone.jp
- ※FAX番号は利用登録申込書に記載
- ②事務局にて利用登録の手続きが完了しましたら、メールで利用方法をご案内いたします。
- <利用登録完了後にお送りする資料>
- ✓ 通訳依頼用の電話番号を記載した利用ガイド
 - ✓ 言語確認用の指差しシート
- ご利用方法については別紙の「ご利用方法」をご確認ください。

注意事項
<ul style="list-style-type: none">・ 通話料は利用者にて負担となります。・ 通訳費用は実際の利用時間に応じて月末締め翌月末払いで請求書を発行いたします。サービスの契約料、月額利用料などはかかりません。・ 本サービスの利用には上記の手順で事前の利用登録申し込みが必要です。・ ご不明な点がございましたら下部に記載の運営事務局までお問い合わせください。
問い合わせ先(運営事務局)
厚生労働省希少言語に対応した遠隔通訳サービス運営事務局(受託事業者: メディフォン株式会社)
TEL: 050-3172-8522 (平日9:00-17:00) 050-3171-3244 (平日17:00-翌9:00、土日祝日および年末年始24時間)
E-mail: mhlw-office@mediphone.jp

2025年4月作成

※各自治体で医療機関向け医療通訳サービスを提供していることもあります。
詳しくは所在地の自治体にお問い合わせください。

日本医師会医師賠償責任保険医療通訳サービス

日本医師会医師賠償責任保険 基本契約への付帯サービスとして、無料で年間20回まで医療通訳をご利用いただけます。

利用対象者：開設者・管理者が日本医師会A1会員である医療機関の医師・職員

電話医療通訳：A1会員一人あたり年間20回まで無料、19言語、毎日8:30～24:00

機械翻訳：回数無制限、18言語、毎日24時間（無料）

<https://mediphone.jp/forms/jma.html>



電話医療通訳

対応言語：19言語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア語・タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル語・ネパール語・インドネシア語・ベルシャ語・ミャンマー語・広東語・アラビア語・ウクライナ語）

対応時間：毎日8:30～24:00

※IC、ムンテラにも対応

※ウクライナから避難された患者やその親族における電話医療通訳については対象言語に関わらず、年間20回の回数制限を除外して対応

機械翻訳

対応言語：18言語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語・タイ語・ロシア語・タガログ語・フランス語・ヒンディー語・モンゴル語・ネパール語・インドネシア語・ベルシャ語・ミャンマー語・広東語・アラビア語）

対応時間：毎日24時間

※ウクライナ語は対象外

※その他、民間保険会社の医師賠償責任保険に医療通訳サービスが付帯していることもあります。詳しくは各契約先企業にお問い合わせください。

夜間休日ワンストップ窓口事業

厚生労働省では医療機関の外国人患者対応支援に係る都道府県の取組を補完するため、「医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業」を設置しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00020.html

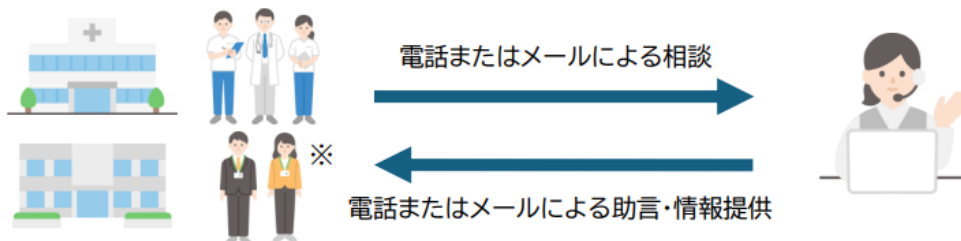
※平日日中帯は各都道府県で設置されているワンストップ窓口をご活用ください。

詳細は各県にお問い合わせください。

厚生労働省委託事業

夜間・休日ワンストップ窓口サービス

<相談内容の例>



※地方公共団体からのご相談は、24時間メールにて受付しております(下部の連絡先を参照)。
地方公共団体の窓口寄せられた外国人患者対応に係る問合せのうち、回答が困難なものについてご相談を受け付け、対応をサポートします。

外国人患者の
受入れ体制に
関する助言

- ・ 外国人患者の来院時に把握すべき情報の案内
- ・ 外国人患者受入れのための体制やフロー、用意する書類などの案内
- ・ 外国人患者受入れ可能な医療機関の案内
- ・ 言語サポート・通訳サービスの案内

ご紹介する外国人医療関連の主な事業等について

◆ 外国人患者受入れ体制の整備に役立つ情報

【マニュアル・ガイドライン】

- 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル
- 訪日外国人の診療価格算定方法マニュアル
- 地方自治体のための外国人患者受入環境整備に関するマニュアル

【説明資料・情報サイト等】

- 外国人向け多言語説明資料
- 医療機関のための外国人患者受入れ情報サイト
- 外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリスト

◆ 医療通訳サービス・ワンストップ相談窓口

- 希少言語に対応した遠隔通訳サービス
- 日本医師会医師賠償責任保険付帯医療通訳サービス（日本医師会）
- 夜間・休日対応ワンストップ窓口

◆ その他

- 外国人患者受入れ医療機関認証制度
- 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム

外国人患者受入れ医療機関認証制度



一般財団法人 日本医療教育財団

外国人患者受入れ医療機関認証制度

Japan Medical Service Accreditation for International Patients

JMIP（Japan Medical Service Accreditation for International Patients; 外国人患者受入れ医療機関認証制度）とは、訪日および在留外国人の方々が安心・安全に日本の医療サービスを楽しむことができることを目的とし、一般財団法人 日本医療教育財団が日本国内の医療機関に対して、外国人患者の受入れに資する体制を第三者的な視点から中立・公平に評価する認証制度です。

受審のメリット

- 外国人患者受入れに必要な体制整備に網羅的に取り組むことができる
- 第三者認証制度のため、病院全体で取り組みやすい
- 客観的な評価により、さらなる改善に結びつく

訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム

厚生労働省では、出入国在留管理庁と連携して国内の保険医療機関から一定額以上の医療費の不払いのある訪日外国人受診者の情報を収集し、出入国在留管理庁へ共有する仕組みを運用しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html

For Overseas Patients



Strict Immigration Screening for Overseas Visitors with Unpaid Medical Fees

日本では、保険医療機関で未払いが発生させた訪日外国人受診者が再び入国しようとする際に厳格な入国審査を実施しています。

本国对于在保险医疗机构发生过未支付问题的访日外国人就诊者，在其试图再次进入本国时实施严格的入境审查。

일본은 보험 의료기관에서 진료를 받은 뒤 진료비를 미납한 외국인이 재차 입국하고자 할 때 엄격한 입국 심사를 거치고 있습니다.

For more languages go to 

 厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



日本へ訪れる 外国人観光客の皆さまへ
医療費に備えていますか

0:06 / 0:33

(日本語) 日本へ訪れる外国人観光客の皆様へ～医療費に備えていますか～



厚生労働省 / Ministry of Health, Labour and W...
チャンネル登録者数 19.3万人

チャンネル登録

5



共有



オフライン



保存



令和7年度外国人患者受入れに資する医療機関認証制度等推進事業

ご清聴ありがとうございました。